

# 自然災害に備えましょう

自然災害には高潮、洪水、土砂災害、地震や津波等様々な種類があります。「避難」とは「命を守る行動」のことであり、ハザードマップで危険な場所を確認しておくことが重要です。市内では各校区で避難場所を指定し、災害の状況によって開設しています。 図総務課危機管理室 (☎ 82-1122)

## 本市における南海トラフ地震想定

地震発生確率 (マグニチュード 8～9 クラス) : 30 年以内に 60～90%  
(令和 7 年 9 月 26 日時点の評価)

項目	想定値	
最大震度	5 弱	
最高津波水位	小野田港	3.3 m
	埴生港	3.6 m
最高津波水位到達時間	小野田港	248 分
	埴生港	250 分
海面変動開始時間 ※地震発生直後の海面に+30cmの変動が生じるまでの時間	小野田港	208 分
	埴生港	212 分

被害想定
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 死者 28 人</li> <li>• 負傷者 1 人</li> <li>• 避難者約 16,062 人</li> <li>• 建物の全壊棟数 1,204 棟</li> <li>• 経済被害額約 1,281 億円</li> </ul>
(令和 8 年 3 月山口県公表)

## 巨大地震が起きたら ～まずは命を守る行動をとる！～

### 建物の中にいるとき

- 頭を守り、物が落ちてこない・倒れてこない場所 (頑丈な机の下等) に隠れる
- ガラスが割れるので窓から離れる



### 屋外にいるとき

- ブロック塀や電柱・自動販売機等、倒れる危険性のある場所から離れる



### 海や川の近くにいるとき

- 津波に備えて、海岸や河口から離れて、山側、高台、高い建物の上等、安全な場所に移動する



### 避難のポイント

- ⚠ 地震発生時には、避難に関する情報が少ない場合でも、自らの判断で身の安全を確保することが重要です。津波の危険性も考え、高台や、次ページの地震と津波が「○」の最寄りの避難場所に向かいましょう。
- ⚠ 道路の状況が分からない中、車で避難するのは大変危険です。原則徒歩で避難しましょう。